

## 第18回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in 埼玉 大会参加申込ご案内

大会スローガン

# 彩の国で立ち上がれ！ 聞こえの権利を築くために！



埼玉県マスコット「コバトン」

第18回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in 埼玉  
実行委員長

星野 康晴

師走の埼玉にて、全国の皆様をお迎えできることを嬉しく思います。

今大会の分科会は7つ、分科会会場も4ヶ所用意いたしました。分科会では要約筆記奉仕員から要約筆記者へと変わる事や、総合福祉法の制定に向けての動きなどを意識した内容を取り入れています。また、今まで取り上げてこなかった中失・難聴者の心の問題や、厚労省の開発支援による会話支援機も取り上げました。できるだけ分かりやすい内容になるよう、各分科会の座長の方々が知恵を絞ってくださいますので、どうぞご期待ください。

懇親会では、埼玉屈指のホテルのゆったりとした会場にて、バイキング式のお食事をしながら親睦を深めたいと思います。

記念講演では、「サザエさん」のマスコさん役で知られている埼玉出身の声優・増岡弘氏に、皆さんが元気をもらえるお話を依頼いたしました。

オプションの観光では、今大人気の東京スカイツリーと浅草巡りを企画しました。存分に楽しんでいただければと思います。

皆さんに、「楽しかった」と喜んでいただけるよう、実行委員一同準備に頑張っております。大会ではたくさんの方々のご参加を心からお待ちしております。どうぞお誘いあわせの上、彩の国の大会にご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

## 大会日時・会場・スケジュール

大会開催日：平成24年（2012年）12月1日（土）、2日（日）、3日（月）

開催場所：埼玉県さいたま市

会場：（メイン会場・分科会会場） 埼玉会館

埼玉県さいたま市浦和区高砂3-1-4 JR浦和駅西口徒歩6分

（分科会会場） さいたま市民会館うらわ、浦和コミュニティセンター、  
埼玉文化センター

### 【第1日】12月1日（土）

時間	内容	会場
11:00～	受付（各分科会会場にて） 大会記念誌・記念品配布	・埼玉会館 ・さいたま市民会館うらわ ・浦和コミュニティセンター ・埼玉文化センター （分科会の会場割り振りは未定。 決定次第、申し込んだ方に通知します）
13:00～17:00	第1分科会「笑いヨガ」（女性分科会） 第2分科会「障害者制度改革と障害者総合支援法」 第3分科会「災害分科会」 第4分科会「難聴・中途失聴者の心の問題」（青年分科会） 第5分科会「聴覚補償」 第6分科会「会話支援機の現状と将来」 第7分科会「要約筆記問題」	
17:00～18:30	懇親会受付	
18:30～20:30	懇親会	
		浦和ロイヤルパインズホテル

### 【第2日】12月2日（日）

時間	内容	会場
9:00～	受付	埼玉会館
9:45～11:00	式典（主催者挨拶、来賓祝辞、基調報告、表彰状・感謝状授与、大会決議）	
11:00～11:10	休憩	
11:10～12:20	全体会（各分科会座長発表、理事長まとめ）	
12:20～13:20	昼食休憩	
13:20～15:00	記念講演 「サザエさん一家は幸福みつけの達人ぞろい」 講師：増岡 弘 氏	
15:00～15:10	休憩	
15:10～16:00	アトラクション、大会宣言、閉会セレモニー	

### 【第3日】12月3日（月）

時間	内容	場所
8:30～15:00頃	半日観光 「東京スカイツリーと浅草でのご昼食、仲見世散策」	出発：大宮 解散：上野駅、東京駅

# 記念講演

## サザエさん一家は幸福みつけの達人ぞろい



講師：増岡 弘（ますおか ひろし）氏  
声優・俳優

「サザエさん」のマスオさん役や、「それいけ！アンパンマン」のジャムおじさん役でお馴染みの人気声優。

感動の朗読公演、小中学校での読み聞かせ等でも活躍。

東京アニメーター学院講師を務め、ナチュラリストとしてのTV出演も多い。また講師として、家庭教育・人権問題・福祉・男女共同参画等、幅広く活躍。

埼玉県岩槻市（現さいたま市岩槻区）出身。

お馴染み「サザエさん」のマスオさんの声を演じてらっしゃいます。

「サザエさん」を通して、増岡さんが言葉の大切さ、家族の大切さをお話ししてくださいませ。

お話の中からそこにある幸せに気付いて、是非元気をもらいましょう！



埼玉県マスコット「コバトン」

# 分科会のご案内

## 第1分科会 「笑いヨガ」(女性分科会)

座長：永末 淑子(全難聴女性部長)

第1部 体験講座「笑いヨガ」 13:00～15:00

講師：平山 英子氏

テーマ：体験講座「笑いヨガ」 / サブテーマ：笑いは最高の薬・笑って笑って心身共に、リフレッシュしよう。

笑いヨガ(ラフターヨガ)は、冗談やユーモア、コメディ無しに笑うことができる、全く新しいタイプの誰でもできる、笑いの健康法です。「笑いは、最良の薬である」という言葉の通り、元気が出て、やる気になって、毎日が楽しく健康的で、しかもお金がかからない、一番簡単な方法は、笑うことです。この画期的な笑いの健康法は、インドのお医者様が考案され、現在は、アメリカ・ヨーロッパ・オーストラリア・アジアなど世界65カ国、10000以上の笑いクラブ(笑いサークル)があります。人はストレスを感じると、怒り、憎しみ、苦しみ、悲しみ、恐れ、欲求不満などの感情が生じます。「ハハハハハ」と一緒に笑って健康な毎日を送りましょう。

講師プロフィール：ヨーガ講師 平山 英子氏

1970年生まれ。山口県萩市出身。明治学院大学文学部卒。

インド・ムンバイにて、ラフターヨガ(笑いヨガ)認定ティーチャー資格取得。現在、ラフターヨガを広める活動を行っている。

第2部 地域の女性部活動活性化について 15:30～16:30

1 アンケートをとる。

2 地域の女性部活動の活性化や組織のあり方や、高齢化対策、女性部活動などについて会場の参加者と意見交換をして、これからの女性部活動の方針を考える。

## 第2分科会 「障害者制度改革と障害者総合支援法」

～障害の範囲とデシベルダウンをどう考える？～

座長：新谷 友良(全難聴副理事長)

内容

障害者制度改革は、障害者基本法の改正、障害者総合福祉法の制定と進み、現在障害者差別禁止法の議論が進んでいます。分科会では、障がい者制度改革推進会議の総合福祉部会長として骨格提言をまとめられた社会事業大学の佐藤久夫教授をお招きして、障害者総合支援法を中心に障害の範囲の問題を考えます。現在、聴覚障害の範囲は身体障害者福祉法の別表が決めており、聴覚障害に係る手帳保持者は35万人、人口の0.3%に過ぎません。この問題について、全難聴は長年デシベルダウンという形で障害の範囲の拡大を目指してきました。デシベルダウン運動が、現在の障害者制度改革でどのような位置にあり、どのような形で実を結ぶことが出来るか、佐藤先生と参加者が一緒になって考えていきたいと思えます。

## 第3分科会 「災害分科会」

座長：小川 光彦(全難聴情報文化部長)

テーマ：「個人で！組織で！災害対策」 / サブテーマ：仲間を守る全難聴になろう！

昨年、青森大会では第2分科会『東日本大震災を振り返る！～今、私たちは何をすべきか？～』として、未曾有の災害をもたらした震災の中、中途失聴・難聴者に何が必要だったのかを考えました。今年の災害分科会は二部構成で行います。第一部ではこれまでの災害対策の状況を振り返り、防災のために必要な経験を共有し、今後個々でできる具体的な方法を一緒に考えましょう。第二部では、災害対策のために全難聴や地域協会を考えなければならない課題を取り上げます。特に聴覚障害者のための災害時初動・安否確認の方法等について、全難聴の取り組みは端緒についたばかりです。組織的に仲間を守る取り組みを考えなければなりません。質疑の時間も多く設け、参加者と一緒に考えていきます。意欲ある方の参加をお待ちしています！

## 第4分科会 「難聴・中途失聴者の心の問題」(青年分科会)

～メンタルヘルスについて考えてみよう～

座長：藤原 稔之(全難聴青年部中央委員)

「きこえ」の障害、コミュニケーションの障害は、人が生活していく上で様々な問題や課題が生じてくる。身の回りのことを自分でできても家庭、学校、職場でのコミュニケーションに制約があるため、必要な情報が得られないことが多い。聴覚障害はひと括りに説明できる問題ではなく、その人の置かれている様々な背景が影響してくる。単に機能面での制約があるだけではなく、精神面での負担も少なくない。コミュニケーションが十分でないために不安感、孤立感を感じている方がおり、精神面での負担が大きいと考えられる。こうした問題から心の状態が及ぼすさまざまな体への影響など、体と精神との関連性を踏まえ、セルフケアにつなげたい。ストレスに対処できる術をこの分科会をとおして、会場の皆様と共に考えてみませんか？

## 第5分科会 「聴覚補償」

座長：瀬谷 和彦(全難聴補聴医療対策部長)

テーマ：うまく生かしていますか？ 補聴器&人工内耳  
補聴器や人工内耳を生かして生活の質を高めていきましょう

問題提起：佐野 昇(全難聴常務理事(補聴医療対策部担当))

生き生き情報提供：西川 愛理(補聴器装用の立場から)／高橋 はるみ(人工内耳装用の立場から)

講師：氏田 直子(弘前医療福祉大学)

あなたは、今装着している補聴器、人工内耳に満足していますか？ 特に補聴器は、人工内耳と異なり、購入時に言葉が聞き取れるかどうかの詳しい検査がありません。今回は、豊富な臨床・研究経験をお持ちで補聴器や人工内耳の活用に詳しい講師をお招きし、補聴器購入の裏技や補聴器や人工内耳を生かした理想的な生活スタイルなどについてわかりやすく説明していただきます。参加者のみなさまも疑問に思っていることや自分なりに工夫している役立ち情報などがありましたら、どんどん発言してください。分科会の後半では、トピックとして、ちまたで注目を浴びている補聴器や人工内耳の両耳装用について正しい基本知識をお伝えします。みなさま、この分科会に参加して、より質の高い生活スタイルをめざしていきましょう！！

## 第6分科会 「『自動的に音声で文字表示される夢の会話支援機』の現状と将来」

座長：川井 節夫(全難聴情報文化部副部長)

自動的に音声で文字表示される夢の装置(会話支援機)を平成22年～23年に掛けて、厚生労働省障害者自立支援機器開発事業で開始しました。開発は民間の(株)アドバンス・メディア社が行っています。全難聴は難聴者に関わる言葉集め、モニタリングの協力をしました。情報文化部が中心となり、この会話支援機ソフトを iPad に搭載し、難聴者に貸出し試験中です。分科会ではその機器の実演をします。何が問題か、将来的にどう開発を進展させるかをこれから議論したいと思います。独自で会話が可能となる会話支援機を目指します。今何処の段階か、これからどうなるかなど、ご自分の目で確かめて、希望を語りましょう。

## 第7分科会 「要約筆記問題」

座長：藤谷 弘晃(全難聴要約筆記部長)

テーマ：よく分かる「総合支援法」での要約筆記 / サブテーマ：利用団体(者)として始めたいアクション

(第1部) 平成25年度からスタートする総合支援法の要約筆記事業(養成・派遣等)における都道府県と市町村の役割、必須事業や任意事業の位置づけ、国会での付帯決議についてお伝えするとともに、その中で、利用者(団体)として知っておきたい意義や課題、目指すべき方向についての分かりやすく解説します。これから要約筆記事業に携わる人にも理解しやすいよう、平成11年度以降のこの事業の歩み(第2種社会福祉事業、自立支援法、カリキュラム等)についても説明をします。

(第2部) 難聴者の個人派遣依頼は、特定の人を除くと少ないという声を聴きます。確かに、派遣上の制限や制約で利用が拒まれている状況にあることは否めません。しかしながら、要約筆記事業が進展するなか、私たち難聴者が利用を広げ社会参加に繋げ、自分らしく生きていくために持つべき意識や考え方、およびその意義、それを実現するための「要素」について考えてみたいと思います。

## 1. 大会参加費

大会参加費	4,000円
懇親会費(希望者のみ)	7,200円
宿泊費(希望者のみ)	※別記参照
二日目お弁当代(希望者のみ)	1,000円
三日目観光(希望者のみ)	※別記参照

※大会参加費は、12月1日、2日の二日間参加でも、どちらか一日のみ参加でも同額となります。

※小学生以下のお子様の参加費は無料です。保護者の申込書に同行するお子様の人数を明記してください。

※事前申込無しで当日参加される場合は、12月2日のみの参加となり、当日に受付で参加費4,500円を頂きます。

※12月1日分科会の事前申込無しの当日参加は、消防法の関係上会場の定員を超えて入室が出来ないため、理由の如何に関わらず固くお断りいたします。分科会参加は、必ずこの申込書で事前申込をお願いします。

## 2. 申込方法

- ①お申込み 参加申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX、郵送のいずれかにてお申込み下さい。  
☆分科会は、第2希望までご記入下さい。希望者多数の場合は、ご希望に添えない場合がありますので、予めご了承ください。  
☆宿泊ホテルはなるべくご希望に沿うように致しますが、もしもご希望宿泊ホテルが満室になった場合は、他ホテルでのご案内となります。
- ②受付確定 締め切り後、請求書、分科会・ホテル確定通知書をお送り致します。
- ③参加費のお支払い ②の請求書に書いてある方法・期限に従って、お支払いください。
- ④クーポンの発送 参加費のお支払いを確認次第、大会参加クーポンを発送いたします(10月下旬～11月中旬)。お支払いの確認ができなかった場合は、クーポンの発送はできません。大会当日は、クーポンを必ずお持ちになり、受付にお越しください。

## 3. 申込書送付先

近畿日本ツーリスト株式会社 首都圏埼玉団体旅行支店

〒330-0802 さいたま市大宮区宮町3-13-2 日本生命大宮ビル1階

FAX 048-644-2237

## 4. 申込締切日

平成24年9月28日(金) 必着

## 5. 申込にあたっての注意事項【重要！必ずお読みください】

- ① 大会当日になつての分科会変更の申し出は、固くお断りいたします。(消防法の関係上、会場に定員を超えて入室させることを、施設側から禁じられています)
- ② 未就学児の託児をお引き受けいたします(有料)。託児室は埼玉会館となります。託児したいお子様の人数を申込書にご記入下さい。後ほどご案内いたします。
- ③ 懇親会は中学生以上からのご参加となります。小学生以下のお子様はご参加できません。
- ④ 三日目の観光に関しましては、7.の「観光について」をよくお読みください。

## 6. 宿泊ホテルのご案内

◆宿泊設定日 平成24年12月1日(土)、12月2日(日)

◆一泊朝食付き、サービス料・消費税込みのお一人様の金額です。

名称	地区	交通	部屋タイプ	料金
①浦和ロイヤルパインズホテル	浦和	浦和駅西口 徒歩7分	シングル(一人部屋)	12,000円
			ツイン(二人部屋)	11,000円
			トリプル(三人部屋)*キスケット	9,500円
②浦和ワシントンホテル	浦和	浦和駅西口 徒歩3分	シングル(一人部屋)	8,700円
			ツイン(二人部屋)	7,700円
			トリプル(三人部屋)*キスケット	7,200円
③ラフレさいたま	さいたま 新都心	さいたま新都心駅 徒歩7分	シングル(一人部屋)	9,000円
			ツイン(二人部屋)	8,400円
④パレスホテル大宮	大宮	大宮駅西口 徒歩5分	シングル(一人部屋)	12,600円
			ツイン(二人部屋)	10,500円
			トリプル(三人部屋)*キスケット	9,500円
⑤ホテルメッツ浦和	浦和	浦和駅西口 徒歩1分	シングル(一人部屋)	10,000円(12/1) 9,500円(12/2)
			ツイン(二人部屋)	9,000円(12/1) 7,000円(12/2)
⑥マロウドイン大宮	大宮	大宮駅西口 徒歩5分	シングル(一人部屋)	7,875円
			ツイン(二人部屋)	6,615円

※先着順に受付します。確保しているホテルが全て満室になり次第、締め切らせていただきます。

※ご希望のホテルが満室の場合は、他ホテルまたは部屋タイプでご案内させていただきます。あらかじめご了承ください。

※ホテルには駐車場の設備がございません。お車の管理につきましては、各自様にてお願い申し上げます。

★宿泊希望の方は、申込書にホテルの番号(①～⑥)をご記入し、部屋タイプを○で囲んで下さい。

## 7. 観光について

① コースおよび料金の詳細は別紙【観光のご案内】をご参照ください。

② 人気スポットの東京スカイツリーということで、申し込みが多数来るかもしれませんが、しかし、観光の参加定員は80名なので、観光を申し込むにあたっては、以下の条件が付きまます。

※12月1日、2日の両日共、大会に参加されていること。

※中学生以上であること(スカイツリーは平日でもかなり混雑しますので、安全面での配慮から、小学生以下のお子様はご遠慮ください)。

それでも申込者多数の場合は、抽選となります。

その場合はご家族や友人単位でのご参加希望には添えなくなりますので、ご了承ください。

③ 観光はJR大宮駅西口集合となります。解散はJR上野駅とJR東京駅です。





**第18回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in 埼玉【参加申込書】**

ふりがな		年齢	性別	○をつけてください
申込者氏名			男・女	聴覚障害・健聴
住所(参加証送付先)	〒			
所属(協会名)				
連絡先	TEL	FAX	メール	
情報保障手段	要約筆記 ・ 磁気ループ ・ 手話 ・ その他( )			
分科会 (第2希望までお書き下さい)	第1希望	第 分科会		
	第2希望	第 分科会		
子ども参加(小学生以下)	人	託児(有料・未就学児に限る)	利用する( 人) ・ 利用しない	

**【大会・懇親会・お弁当申込み】 該当するものに○をご記入下さい。**

大会参加費			懇親会	昼食お弁当(12/2)	合計① 円
4,000円			7,200円	1,000円	
12/1~2両日参加	12/1のみ参加	12/2のみ参加			

**【観光コース申込み】参加希望者は○をつけてください。**

12/3(月)東京スカイツリーと浅草でのご昼食 東京ソラマチ・仲見世散策(限定80名)	希望する	6,500円	合計② 円
------------------------------------------------	------	--------	-------

**【宿泊申込み】 希望する宿泊施設の番号をご記入下さい。**

宿泊日	宿泊希望ホテル		部屋タイプ ○をご記入下さい	喫煙○ 禁煙×	宿泊合計
	第1希望	第2希望			
12月1日(土)			シングル・ツイン・トリプル		円
12月2日(日)			シングル・ツイン・トリプル		円
ツイン・トリプル 同室希望者					合計③ 円

- \* ※年齢は観光参加される方は必ずご記入願います。
- \* ご希望の宿泊施設の番号は必ず第2希望までご記入下さい。
- \* ホテルに駐車場がありません。お車は自己管理とさせていただきます。
- \* ツイン・トリプルをご利用になる方は、必ず同室を希望する方のお名前をご記入下さい。
- \* ご希望の宿泊施設・部屋タイプが満室の場合、他の宿泊施設をご案内させていただきます。
- \* 家族等で利用したい方、小学生入学前のお子様がお泊される場合は、下記へご相談下さい。
- \* 客室数によりホテルの喫煙・禁煙のご希望を必ずしも承ることができません。ご了承願います。

総合計金額 ①+②+③	円
----------------	---

申込日 (当社記入欄)	/	受付番号
----------------	---	------

**申込み締切り:9月28日(金)**

**【お問合せ先】**  
 Knt | 近畿日本ツーリスト株式会社首都圏埼玉団体旅行支店 「第18回全国中途失聴者・難聴者福祉大会in埼玉」係  
 担当 : 山田(やまだ)、君塚(きみづか)、江波戸(えばと) TEL:048-644-7111 FAX:048-644-2237  
 E-mail : kimizuka873128@mb.knt.co.jp 営業時間 : 月~金 9:00~17:45(土・日・祝は休業)